



東小だより

やさしく かしく たくましい 東っ子

第8号

桐生市立東小学校

令和4年7月14日

(文責 鈴木 智行)

本物の迫力！ ～ 和太鼓：東京打撃団 ～

7月11日(月)、東京打撃団による和太鼓コンサートが体育館で行われました。これは文化庁の「文化芸術による子供育成推進事業」を活用したものです。3年生は先月、事前ワークショップで実際に和太鼓を体験していますので、その時のことを思い出して鑑賞することができました。



オープニングから元気のよいかげ声とともに太鼓を鳴らし、息の合った演奏とスピード感のあるバチさばきに驚かされました。和太鼓がどんな音を出すかは知っていても、実際に目の前で演奏された音は想像以上に力強く、空気の振動や床からの響きはとても迫力のあるものでした。特に直径1mの大太鼓の「ドーン、ドーン！」という響きは全身に響きわたり、和太鼓は耳だけではなく体全体で聞くものだ実感しました。

今は家にいながらあらゆる情報が手に入る時代ですが、今回のように直接の体験によってしか味わえない感動もあります。日本の伝統芸能に触れるという今回の行事を通して、和太鼓の魅力とリアルな体験のよさを改めて感じる機会となりました。



第1回学校評議員会議が行われました。

7月5日(火)、第1回学校評議員会議を実施しました。この会議は、様々な立場で東小に関わっていただいている評議員の方からご意見やご提案をいただくことで、よりよい学校づくりに役立てていくものです。

この日は、授業を参観していただいた後、今年度の学校の様子や今後の取組等について校長から説明しました。評議員さんからは、学習以前の生活習慣の大切さ、困難に負けない心の育成、集団の中で学ぶことの重要性、桐生を知る大切さなど、幅広い視点からご意見をいただきました。今回の会議の内容を踏まえ、今後、より一層の教育活動の充実を図っていきたいと考えています。

